

【年月日】

提出日を記入してください。

動産り災申告(調査)書

令和〇年〇月〇日

り災物件と申告者の関係

消防本部

【所有者】 建物登記上の所有者

様

【管理者】 建物を使用・管理している者

ので申告します。

(アパートの管理会社等)

申告者 住所 渋川市渋川〇〇番地

【占有者】 建物を利用している者 (アパート住人等)

職業(職) 会社員 氏名 〇〇 〇〇

り災年月日	令和〇年〇月〇日	り災場所	渋川市渋川〇〇番地
-------	----------	------	-----------

②	り災建物と申告者の関係	所有者	管理者・占有者	使用していた建物(室)用途	住宅
---	-------------	-----	---------	---------------	----

品名	数量	購入年月	り災別	購入時価格	損害見積額	※調査損害額
テレビ	1	RO・〇	焼・消・他	〇〇円		
タンス	1	RO・〇	焼・消・他	〇〇円		
こたつ	1	RO・〇	焼・消・他	〇〇円		

【損害見積額】

不明な場合は記入不要

【り災物品】り災した建物内の取作物等を記入して下さい。

り災物品が多数の場合は、別紙に記入してください。

・	焼・消・他		
・	焼・消・他		
・	焼・消・他		
・	焼・消・他		
・	焼・消・他		
・	焼・消・他		
・	焼・消・他		
小 計			円 千円

④	火災保険	契約先	契約金額	※調査損害額計
		〇〇 保険会社	〇〇円	

【※の欄は記入不要】

記載要領

※の欄は、記入しないでください。
 選択箇所は、該当するものに○で囲んでください。
 ②の欄 使用していた建物(室)用途欄は、住宅、物置、工場等の用途を記入してください。
 ③の欄 (1) り災別の欄は、焼・消・他の意味は次のとおりです。
 焼……火災によって焼けた物及び熱によって炭化、熔融、破損したもの。
 消……消火作業によって水損、破損、汚損したもの。
 他……爆発によって壊れたもの。
 (2) 損害見積額の欄は、り災した物件等の時価を基準として、被害程度により損害額を見積もって記入してください。

※本調査担当者	所属	
	氏名	

- 備考
- この申告書は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。
 - この申告書は、概ね5日以内に提出してください。
 - この申告書は、り災した建物(所有者等)ごとに提出してください。